

# 丸子中央病院 60周年記念事業 市民公開講座 「糖尿病で運転免許をなくなさないために」

講師：信州大学医学部眼科学教室 村田敏規教授

2月15日(土) 午後2時～午後3時15分

特定医療法人 丸山会 丸子中央病院(長野県上田市 院長:勝山努)は、2月15日(土)に創立60周年記念事業の一環として市民公開講座「糖尿病で運転免許をなくなさないために」を開催します。

運転免許の更新には、0.7の矯正視力が必要です。現在、視力低下で更新できない原因として最も多いのが白内障ですが、手術で多くの場合視力が回復します。しかし、糖尿病による網膜症という病気では、悪化すると回復が難しく更新できずに運転免許を失ってしまいます。

今回は、この「糖尿病網膜症」と「黄斑浮腫(おうはんふしゅ)」についてお話します。

また、講演会の前に劇団「上田丸」(上田警察署ヤングドライバークラブ)による交通安全寸劇「高齢者の交通事故防止 嘸」を公演します。

## 開催概要

丸子中央病院 60周年記念事業 市民公開講座(第3回)

日時:2月15日(土) 午後2時～午後3時15分

場所:丸子中央病院 1階エントランスホール(上田市中丸子1771-1)

入場無料・予約不要

### <プログラム>

1. 劇団「上田丸」(上田警察署ヤングドライバークラブ)  
交通安全 寸劇「高齢者の交通事故防止 嘸」
2. 「糖尿病で運転免許をなくなさないために」

### 【講師】



信州大学医学部  
眼科学教室 教授  
村田 敏規(むらた としのり)先生

後援:上田市 東御市 長和町 青木村

第3回  
丸子中央病院  
市民公開講座

糖尿病で  
運転免許を  
なくなさない  
ために

期 2020年  
日 2/15(土)  
時間 14:00 ~  
15:15

信州大学医学部  
眼科学教室  
村田 敏規 教授

講演会講師

入場無料  
会場:丸子中央病院 1階ロビー